

## オカザえもんと踊る！岡崎 re-born ダンス

## これまでの歩み

## 01 事業の検討から実施決定まで

2015年の第2次文化振興推進計画策定委員会において、「岡崎市の強みを活かした創造的な舞台公演ができないか」という意見が出され、委員から光ヶ丘女子高等学校出身で海外での実績もある福森ちえみさん※1をご紹介いただきました。2016年2月には、福森さんらから、「オカザえもん※2 出演のダンス事業」の提案をいただき、実施の検討を開始しました。市内における国際芸術祭「あいちトリエンナーレ 2016」（8月11日～10月23日）の開催により、市民の文化芸術に対する関心が高まったことを受け、トリエンナーレ後進事業としてダンス事業を実施すべく、公演内容、時期、場所、対象者等を検討し、2016年10月、「岡崎を知り、人・文化を再発見する」ことをテーマとした「オカザえもんと踊る！岡崎 re-born ダンス」を実施する運びとなりました。

※1 光ヶ丘女子高等学校ダンス部出身。文化庁委託プログラム新進芸術家育成事業国内留学1期生。豪州、東欧など世界を舞台にて活躍中。

※2 「岡崎アート広報大臣」就任中。「あいちトリエンナーレ 2013」の地域展開事業である「岡崎アート&ジャズ 2012」において誕生したアート作品。

## 02 参加者の一般公募から応募まで

2016年11月15日、ダンス経験の有無を問わず市内在住・在勤・在学の方を対象に、広く一般公募を開始しました。12月9日までの募集期間内に、小学生2人を含め10名の応募がありました。

これとは別に、市内の高校・大学のうち、ダンス部として実績のある光ヶ丘女子高等学校、岡崎女子大学・短期大学へ声掛けをしました。

## 03 オーディション

2016年12月17日、18日に、一般応募者10名、岡崎女子大学・短期大学ダンス部11名のオーディション※1を行いました。一般応募者は、全員合格※2、岡崎女子大学・短期大学は、7名が合格となりました※3。

一般応募者の中には、コンテンポラリーダンスどころか、まったくダンスの経験がない方もいましたが、「初めてのことに挑戦したい！」という熱意がとてもよく伝わってきました。

※1 面談及びダンスチェック（決められた振付を使用したダンスとフリーでダンスの2曲）を実施。

※2 一般応募者1名は、大学受験のため辞退。

※3 光ヶ丘女子高等学校ダンス部は別途、オーディションを実施。70名中、10名が合格。



## 04 オリエンテーション

2017年1月7日、オーディション合格者26名、福森さん、オカザえもんでオリエンテーションを実施し、自己紹介のほか、岡崎市民と非岡崎市民に分かれ、「岡崎の良いところ」、「岡崎のいまいちなところ」を言い合ったりしました。また、「自分と岡崎市をつなげる思い出の品」を各自が持参し、思い出の品に対するエピソードを紹介しました。この思い出の品は、ダンス創作に活かされることとなります。



## 05 フィールドワーク

2017年1月7日に「石材」、1月14日に「味噌」、1月28日に「歴史」をテーマとしたフィールドワークを行いました。

「石材」では、岡崎市の上佐々木にある「岡崎石工団地協同組合」さんにお邪魔し、岡崎の石工の歴史、石工道具等の説明をしていただいた後、工場を見学させていただきました。

「味噌」では、岡崎市の八帖にある「カクキュー」さんにお邪魔し、工場や資料館において、八丁味噌の製造工程、職人さんの苦勞などを説明していただきました。

「歴史」では、岡崎歴史かたり人のご案内で、岡崎城、三河武士のやかた家康館において、鎌倉時代からの岡崎の歴史を説明していただいた後、徳川家の菩提寺である大樹寺に移動し、山門から岡崎城を見た後、重要文化財である大方丈障壁画等を見学しました。

いずれのフィールドワークにおいても、初めて見るもの・聞くことが多く、参加者は興味津々でした。

「石材」



「味噌」



「歴史」



## 06 ダンス創作

2017年1月7日(土)、8日(日)、14日(土)、15日(日)、28日(土)、29日(日)、2月11日(土)、12日(日)の8回、ダンス創作を行いました。

福森さんの指導のもと、フィールドワークで感じたこと、印象的だったこと等を列挙し、一つの文章にしダンスに表現したり、それぞれの思い出の品に振付をしたりし、パートごとのダンスを創作していきました。また、オカザえもんが出演することもあり、オカザえもんを題材とした曲「オカザえもん音頭」※1もあらたに振付し、披露すべく特訓中です。今回のダンスは、全員で行うもの、グループで行うもの、ペアで行うものと様々ですが、お互いが教えあうなどし、徐々に形になっていく様子は、見ていてとても面白く感じます。中には、「昼休みの娯楽に」と参加者が作った紙芝居が、取り入れられたりしています。

これまでの8回に加え、2月25日(土)、3月11日(土)のダンス創作を最後※2に、参加者27名※3で3月20日の公演に臨みます

※1 オカザえもん音頭は、生徒会が中心となり岡崎市立南中学校の生徒たちが作ったものです。

※2 3月18日、19日にリハーサルを行います。

※3 1月14日から、参加者のお子さん1名が加わり、27名となりました。

☆フィールドワークで感じたことなどをあげ、それをダンスにしていっている様子です。



☆思い出の品に対する思いを各自で表現したものに、福森さんのアドバイスが加わり、ダンスに仕上げている様子です。



☆お互いで教えあう様子と、参加者の一人が昼休憩中に自作の紙芝居を披露する様子です。



参加者一同、皆様のお越しをお待ちしております！

